



H. Moser & Cie.
VERY RARE

プレスリリース

伝統と現代性の融合。H. MOSER & CIE. (H. モーザー)

ヘリテージ・トゥールビヨン・スケルトン

ノイハウゼンアムラインファル、2016年11月14日

H. Moser & Cie. は、ユニークピース、ヘリテージ・トゥールビヨン・スケルトンにより、職人による比類ない時計製造技術にオマージュを捧げます。この類を見ない時計は、H. Moser & Cie. のすべての時計に共存する二つの要素、伝統と現代性を結びつけます。過去と現在の時計製造技術に敬意を表するヘリテージ・トゥールビヨン・スケルトンは、187年間にわたる H. Moser & Cie. の時計製造のノウハウの結晶となっています。

ヘリテージ・トゥールビヨン・スケルトンのインスピレーションの源泉となったのは、H. Moser & Cie. コレクションに含まれる、19世紀後半にさかのぼる懐中時計です。このモデルのケースは、エングレービングされた印象的なブルーのエナメルで作られ、ダイヤモンドが散りばめられていました。これに着想を得た、シャフハウゼンに本拠を置くマニユファクチュール時計職人は、最高レベルの職人にケースの製作を依頼し、この時計に新しい息吹きを吹き込もうとしました。

具体的には、2つのカバーの付いたケース上の魅力的なパープルエナメル、ギョーシェ彫り、エングレービング、ダイヤモンドセッティング技法、そしてミニッツ・トゥールビヨン付きの現代的な自社製自動巻スケルトン加工キャリバー。ヘリテージ・トゥールビヨン・スケルトンには、こうした時計製造の偉大な職人技が詰め込まれています。同時に、創業1828年のH. Moser & Cie. にとって、過去と現在の結びつきを象徴する時計ともなっています。オリジナルの特徴をとどめつつも、寸法が大きくなってストラップが付き、歴史的な時計に新しい息吹きが吹き込まれています。オリジナルのデザインは尊重されていますが、2つのカバーが付いたレッドゴールド製ケースは大径化し、きわめて細かいラグが備わっています。時計の両側のカバーには、ギョーシェ装飾が手作業でエングレービングされ、これがケースの側面まで広がっています。さらに、最高レベルの職人技を示すエナメル装飾が施され、ダイヤル側面にはダイヤモンドがセッティングされています。この美しい丸みを帯びたケースは小石のように滑らかで、クロコダイルレザーストラップと組み合わせられます。歴史的な時計を参考にしながら、H. Moser & Cie. はノッチ付きリュースと、アッパーケースカバーを開くためのプッシュボタン機構をヘリテージ・トゥールビヨン・スケルトンに採用しました。

この類を見ない時計の鼓動を刻むのは、スケルトン加工されたトゥールビヨン付き高性能キャリバー HMC 803です。これにより、ヘリテージ・トゥールビヨン・スケルトンには少なくとも3日間のパワーリザーブが確保されます。



H. Moser & Cie.
VERY RARE

プレスリリース

技術仕様 – ヘリテージ・トゥールビヨン・スケルトン

リファレンス 8803-0401、5N レッドゴールドモデル、懐中時計型ケース、クロコダイル レザーストラップ、ユニークピース

ケース

5N レッドゴールドの懐中時計型ケース、ダイヤモンドセッティング（28 石のダイヤモンド、トータル 0.31 カラット）およびエナメル装飾

直径：46.0 mm、厚さ：15.1 mm

サファイアクリスタル

ダイヤル

透かし細工が施されたスケルトン加工ムーブメント

ブルーのダブルテール型針

ムーブメント

自社製自動巻トゥールビヨン スケルトン キャリバー HMC 803

直径 34.0 mm または 15 リーニュ、厚さ 6.5 mm

振動数：21,600 振動/時

両方向ラチェット式自動巻きシステム

18K レッドゴールド製スケルトン加工ローター、H. Moser & Cie. の刻印

パワーリザーブ：約 3 日間

歯車とカナはすべてにモーザー独自の歯型を採用

純正シュトラウマン・ダブル・ヘアスプリング®

6 時位置にスケルトンブリッジを備えた交換式ミニッツ・トゥールビヨン

機能

時針および分針

ストラップ

手縫いのパープルクロコダイルレザーストラップ

モーザーのロゴが刻印された 18K 5N レッドゴールドフォールディング・クラスプ



H. Moser & Cie.
VERY RARE

プレスリリース

リファレンス & 写真

リファレンス 8803-0401、ヘリテージ・トゥールビヨン・スケルトン、5N レッドゴールドモデル、クロコ
ダイルレザーストラップ、ユニークピース



H. Moser & Cie. コレクションの遺産となっている懐中時計、年代：19 世紀後半



プレス担当

Nathalie Cobos, T +41 76 319 03 09, press@h-moser.com

H. MOSER & CIE.

H. Moser & Cie. は Heinrich Moser により 1828 年に創設されました。ノイハウゼンアム ラインファルを拠点とするこのブランドは現在、50 名の従業員を擁し、8 つの自社製キャリバーをラインナップし、年間に 1200 個の時計を製造しています。H. Moser & Cie. は自社製品に使用する调速機構やヒゲゼンマイなどといった部品を自社内で製造する希少なマニュファクチュールです。それらの部品はパートナーの企業にも供給されています。H. Moser & Cie. はモーザー家の人間を名誉会長とし、Heinrich and Henri Moser 基金の代表に迎えるという栄誉に浴しています。Heinrich Moser の子孫たちに設立された Moser 基金は、一族の歴史を維持するために機能しており、Heinrich Moser 家が住まうシャルロッテンフェル城に併設の Moser 博物館に収蔵すべき昔のモデルの収集といった役目も担っています。時計製造に関するノウハウとこの分野での専門技術に裏打ちされた MELB Holding は H. Moser & Cie. と Hautlence という企業を擁するに至っています。MELB Holding は伝説的なジュウ渓谷を拠点とする家族経営の独立系グループです。